申　　立　　書　（記載例）

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）　大　津　市　長

所有者　住 所　　◇◇市●●◆丁目▼番★号

氏 名　　家屋　証太郎

　このたび、私が建築又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

１　家屋の表示

所 在 地　　大津市〇〇□□丁目字▽番地★

家屋番号　　▽番★

２　家屋の住居表示　　大津市〇〇□□丁目△番☆号

３　入居予定年月日　　令和▼▼年▼▼月▼▼日

４　現在の家屋の処分方法等　＊処分方法等を証明する書類を添付

ｱ.売却・賃貸　　ｲ.取壊し　　ｳ.借家・間借・社宅　　ｴ.親族が引き続き居住する

ｵ.その他（　　）

該当するものを〇印で囲む

５　入居が登記の後になる理由

ｱ.当該家屋の建築（取得）資金貸付にかかる抵当権設定登記を急ぐため

ｲ.その他（　×××××××××××××××××　）

該当するものを〇印で囲む

　なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、法務局より登録免許税の追徴を受けても異議ありません。